

祝・百歳

これからもお元気で

齋藤 キヨさん(立花)

齋藤さんは大正9年1月18日生まれ。故才八さんと結婚し、子ども1人、孫3人、ひ孫3人に恵まれています。早くに夫を亡くし、子育てをしながら行商や商店を営んできました。

現在は、テレビの歌番組を見たり庭の草取りなど身の回りのことはほぼ自分で行っています。同居している長男の節雄さん(74歳)は「ますます長生きしてほしい」と話しました。



富田 貞夫さん(黒沢尻)

富田さんは大正9年2月11日生まれ。故トシ子さんと結婚し、子ども2人、孫5人、ひ孫7人に恵まれています。

戦時中は戦地に赴いたという富田さん。戦後は、28年間製鉄所に勤務し、北上市へ。足腰が丈夫できれいな好きなお仕事もあり、家の片付けや庭の掃除などマメに体を動かしています。百歳を迎え「ありがたいこと。これからもよろしく願います」と話しました。



【優良経営表彰の部】
昆野 幸作さん
(口内町・71歳)

昭和43年に就農。いち早くパソコンによる経営分析を導入し、作業の分散化による休日の設定など、労働の効率化を進めました。また、わい果樹の改植を進め、低樹高栽培を取り入れ作業効率の向上に努めました。

平成7年から24年間、農協のりんご部会長を務めたほか、果樹部会長やりんご選果基準設定委員長などを歴任するなど、地域のりんご営農を先導してきました。



【青年表彰の部】
齋藤 大和さん
(成田・39歳)

大学卒業後、一般企業を経て、平成19年に家業である養豚業に就農。平成31年に法人化し、畜産クラスター事業を活用して、豚舎の新設などの規模拡大を行いました。

繁殖から肥育までの一貫経営を行い、独自のブランド豚「ハーブ豚」を生産し、関東圏などに600頭/月を出荷しています。また、地域行事へも積極的に参加し、地域からも厚く信頼されています。



【女性表彰の部】
千葉 洋子さん
(和賀町藤根・67歳)

結婚を機に就農。平成7年に経営主となってからは、パソコンによる経営分析を導入したほか牛の管理にいち早く血液検査を導入しました。

平成13年に「ビーフレディースきたかみ」を設立し代表に就任、牛肉の消費拡大を願いPR活動を積極的に展開しています。農業農村指導士会では、市会長、県中部ブロック会長、県事務局長、県副会長などの要職を歴任し活動を続けています。



【地域振興表彰の部】
口内町十文字高度水稻
集団栽培組合

昭和42年に組合を設立。口内町の十文字地区での水稻耕作地を中心に、水稻の生産力増強と省力化を確立し、農家所得の向上を目的に、組合員一丸となつての研さん・親睦を図りながら50年以上にわたり活動を続けています。育苗から収穫まで一貫した減農薬稲作に努め、収穫した米を「十文字米」ブランドとして関東圏に出荷しています。

優れた技術で地域の農林業へ貢献 令和元年度北上市農林業表彰

市は、農林業の経営に取り組み、顕著な業績を上げた人または農林業を核とした地域活動を推進する個人・団体を顕彰します。令和元年度北上市農林業表彰に3人1団体を決定し、北上市

農林業フォーラムで表彰を行います。
【令和元年度北上市農林業フォーラム】
■とき：3月4日(水)13時30分～16時
■ところ：日本現代詩歌文学館講堂
■問い合わせ：農林企画課 ☎72-82335